

(株)Cyber Agent 会社訪問

去る、12月26日(木)に生徒13名と教員2名にてIT企業最大手の(株)Cyber Agentへ会社訪問に行ってきました。

(株)Cyber Agentは、広告事業から始まり、音楽業界、放送業界、ゲーム業界とITを通じて幅広く活躍されている会社であるだけでなく、FC町田ゼルビアのオーナー会社でもあるのでFC町田ゼルビアのサポーターが多い本校ではよく名の知れた会社でもあります。今回、そのような(株)Cyber Agentを訪れることで、IT業界会社の実態やFC町田ゼルビアのエピソード等を知ることができる絶好の機会となりました。

まず、渋谷にあるアベマタワーズに行き、16階にある会議室に案内されました。会議室に入った瞬間に外の景色が圧巻でした。渋谷の高層ビルの一角から眺める生徒たちは目を丸くして驚いていました。さらに、訪れた際に、アメバオリジナルペットボトルの水を一人一本ずつもらいました。このペットボトルは先日FC町田ゼルビアの選手たちも同じものを持っていたことに気が付いた生徒がいて感無量の表情をしていました。右の写真は、まずは広報担当の方(女性)と環境推進部部长の方(男性)が、(株)Cyber Agentの会社としての歴史やFC町田ゼルビアのオーナー会社になるまでの経緯等を話してくれました。



次に、本校3年生の鈴木さんが昨年探究活動でFC町田ゼルビアについて調べたことを発表しました。どうやったら町田GIONスタジアムに多くのお客さんが来てくれるかというテーマで、自身で調査したことを踏まえて話をしました。これを聞いた社員のお二人は、スライドの作り方や、調査の仕方、さらには、鈴木さん自身がとても興味を持って調べていることを評価してくれました。



続いて、会議室での話し合いが終わったのち、社内案内をしてくださいました。案内してくれたのは環境推進部の部長の方で、このビル建設に携わったそうです。そのため、壁の模様や、部屋のコンセプト等を教えてもらうことができ、いかに働く人の立場に立って設計されているのかを語ってくださいました。

会社案内の途中に、食堂に案内してくださいました。ここの食堂のコンセプトは“学食”であえて地味に設計したそうです。そうすることで、誰しものが気兼ねなく安心して過ごせる場所としたそうです。また、食堂に向けたアンケートにて野菜が足りないとの意見があったことから、野菜バイキングを取り入れていました。このように、とても社員に寄り添った会社であることがわかりました。また、先日FC町田ゼルビアの最終節の試合が終わったのちに谷選手や昌司選手等が訪れた場所でもあり、そのことに気が付いた生徒もいて、話題は尽きませんでした。

最後に、外のテレビに映し出されている ABEMA TV について教えてくださいました。ちょうど撮影している番組が映し出されており、オンタイムで IT がフルで活動している様子を見せてくださいました。

今回、FC 町田ゼルビアに興味がある生徒も、ない生徒も両方いたことはありましたが、IT 関連企業の実態を知ることができただけでなく、一つの会社がスポーツチームのオーナーになることの意義について知ることができたのではないかと思います。今回の企画で生徒たちの進路検討の一役になってくれればと思います。

(文責 教諭・浅倉)

